田中将「経験は財産」

シーズン総括会見

笑顔でシーズン総括の記者会見をするヤンキース・田中将＝ニューヨーク（共同）

【ニューヨーク共同】1年目のシーズンを終えたヤンキースの田中将大投手（25）が1日、ニューヨーク市内のホテルで記者会見を行い「今年いろいろ経験させてもらったことは財産になっている。それをうまく活用しなければいけない」と明るい表情で来季への飛躍を誓った。

離脱「悔しい」来季へ飛躍誓う

13勝5敗、防御率2・77の好成績ながら、右肘の靱帯（じんたい）を痛め2カ月以上も離脱した。「自分自身もシーズンの半分しか働けていない。チームとしてもプレーオフを逃している。やはり悔しい」と振り返り、来季は先発ローテーションを1年間守ることを命題に掲げた。

今月中にも日本に帰国する予定。「とりあえずゆっくり休んで、それからスタートしていきたい」と、注目を集めた新天地でのシーズンが終わり心身ともにリラックスしている様子だった。

ローテ守る難しさ実感

ヤンキースの田中将は、笑みを交えながら、リラックスして会見に臨んだ。

―一番印象に残っている試合は。

「初勝利の試合（4月4日のブルージェイズ戦）は初登板だしトロントでの開幕戦だったので、異様な雰囲気だった。序盤に失点して（二回途中6失点の）日本でのデビュー戦も頭をよぎった」

―大リーグのシーズンの大変さは。

「先発ローテーションを守ることの難しさを感じた。黒田さんがずっとシーズン200回を投げているのはあらためてすごいと思った。来季は自分が投げられるようにしたい」

―米国で言葉や食事の面での大変さは。

「食事はそこまで困ることはなかった。英語も野球をやっている上では問題はなかった」

―まい夫人の存在は。

「どういうときも変わらないでいてくれる。普通の自分でいられるし、リラックスして家で過ごせた。シーズンが終わってからお互いに1年間お疲れさま、ありがとうということを言った」

―印象に残っているメジャーの打者は。

「（ブルージェイズの）川崎さん。日本時代と変わりなく日本語でマウンドに向かって叫んでいた。印象に残りますね」

一問一答

七回終え2ジ軍リード

ナのワイルドカード

【ピッツバーグ共同】プレーオフは1日、ピッツバーグでナ・リーグのワイルドカードゲームが行われ、七回を終えてジャイアンツ（西地区2位）がパイレーツ（中地区2位）を7―0でリードしている。

勝者は3日（日本時間4日）から地区シリーズ（5回戦制）でナショナルズ（東地区1位）と対戦する。

欧州CL

香川、先制アシスト

【ブリュッセル共同】1日、各地で1次リーグ第2戦が行われ、D組で香川真司の所属するドルトムント（ドイツ）はアウェーでアンデルレヒト（ベルギー）に3―0で快勝した。香川はトップ下でフル出場し、前半3分に先制点をアシストするなど貢献した。

丸岡満はベンチ外だった。

ホワイトハウス侵入で引責

【ワシントン共同】米大統領警護隊（シークレットサービス）のピアソン長官（写真、ゲッティ＝共同）が1日、辞任した。警護隊初の女性長官として昨年3月に就任したが、ホワイトハウスに男が侵入した事件など、深刻な失態が続いたことの責任を取った。

アーネスト大統領報道官は、オバマ大統領も警護隊トップの刷新が必要と判断したと語った。ジョンソン国土安全保障長官は警護隊長官の臨時代行に、元警護隊幹部のジョゼフ・クランシー氏を任命した。大統領はピアソン氏に電話し、30年以上にわたる警護任務に謝意を伝えた。

ホワイトハウスでは9月19日に、ナイフを所持したオマル・ゴンザレス容疑者が建物に侵入する異例の事件が発生。容疑者の車から初めてエボラ出血熱の感染が確認された男性について、AP通信は1日、男性がテキサス州ダラスの病院を最初に訪れた際、リベリアから渡航したことを伝えたにもかかわらず、病院側はエボラ熱感染を疑わずに抗生物質を処方しただけで帰宅させていたと報じた。男性の家族の話という。

世界保健機関（WHO）は1日、西アフリカで流行するエボラ出血熱の感染者が疑い例を含めて9月28日までに7178人に達し、3338人が死亡したと発表した。リベリアでの感染拡大が著しく、死者は5日間で160人以上増え、1998人に上った。

現代のことば

藤原辰史

ほんと人間って

9月中旬に、第1次世界大戦の墓地、博物館、塹壕（ざんごう）跡、要塞（ようさい）跡などをみてまわってきた。ベルギーのルーヴェン大学で開催された日本における大戦についての研究会議の合間には、事務局のペールスマンさんがトヨタ方式の研究者らしい分刻みの西部戦線ツアーを用意してくれたし、会議後は、ルール大学（ドイツ）で大戦期の日本を研究している同年代の友人シュミットさんの運転で、研究所の同僚たちとフランスのペロンヌ大戦博物館やヴェルダンの要塞跡にも訪れることができた。

整然とならぶ墓石や十字架に刻まれた年齢のほとんどが20歳前後であること。戦場の周辺は無数の砲弾の痕跡でいまなお地形が変形したままであること。ヴェルダンの納骨堂では周辺で発掘された無数の人骨をいまもガラス越しに見られること。西部戦線ではアフリカからイスラム兵も従軍していたこと。戦地を歩くとたしかに具体的な戦場の情景が浮かぶ。

とはいえ、どれもが研究書に記されているごく当たり前の事実であり、実はそれを確認しているだけではないか、という感覚も拭えなかった。たとえば、ヴェルダンの納骨堂の前に並ぶイスラム兵の墓だけが聖地マッカの方向を向いていると気づいたときはそれなりの感動に浸っていたが、宿に帰って調べてみれば、そんなの常識といわんばかりの情報量に唖然（あぜん）とした。

けれども、この戦跡の旅はそれだけではなかった。複数の知識と感想がそのモノに光をあてることで、独りよがりな事実確認以上の体験を得た。たとえば、タイン・コットのイギリス連邦の墓地で、ベルギー人の仏教学者は珍しいユダヤ人の墓と一番お気に入りの墓碑銘を教えてくれ、このあたりが出身だというペールスマンさんは、ここが戦場だったことを学校できちんと学ばなかった、と頭をひねる…。お世辞にもセンスがよいとはいえないこの墓地の滞在が短く感じたのも、一緒に歩いた人々とのやりとりがあったからだろう。

こうした英語での会話以上に印象深かったのは、シュミットさんがヴェルダンで吐き捨てるように言った「ほんと人間ってバカ」という日本語史料を読破してきた大戦研究者の、研究者らしくない粗っぽい言葉に、けれども私は全く驚かなかった。

偶然にも、私の頭のなかでも、このどこか懐かしい言葉がすでに繰り返し唸（うな）り始めていた。骨まで砕かれた若者たちの無念をくみ取るにはあまりにも押し付けがましい施設で、私は自問を繰り返した。「人間」とは誰のことなのか、近代人が創出した全自動生命粉砕機にすぎないのか、それとも集団自殺を誘う「合法ドラッグ」の別名なのか。

平和を誓ったはずの人間が、わずか20年後には再び愚行を始めたことへ、そしてそれを支持した国民たちへの憤慨が抑えきれなくなる。こんな素朴な感慨を私は小学校のとき広島で抱いたのだが、生地も母語も異なる彼が自分の感情を放つときこの日本語を選んだことで、ありふれた言葉がにわかに精彩を帯びた気がしたのだった。

（京都大人文科学研究所准教授・農業史）

京都中央卸相場

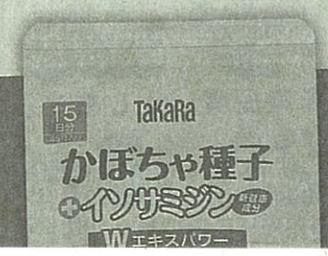
（単位㌔・円。税込み）

※2日午前10時半の速報（集計値）

◇野菜（卸売数量　691㌧）

品名	産地	数量	高値	中値	安値
ダイコン	北海道	10	1458	1013	302
西洋ニンジン	〃	10	1350	1141	756
レンコン	徳島	5	6480	4150	1674
ハクサイ	長野	15	1620	838	780
ミズナ	滋賀	0.2	86	82	70
コマツナ	京都	0.3	65	59	49
キャベツ	群馬	10	1350	1321	1296
ホウレン草	滋賀	0.3	130	121	50
青ネギ	京都	0.8	659	333	162
ブロッコリー	長野	5	3240	2356	1728
レタス	〃	10	1188	1055	540
キュウリ	滋賀	5	2484	1470	648
ナス	京都	5	1307	756	195
トマト	北海道	4	3596	2131	1080
マンゴー	大分	0.15	65	62	59
ンゲン	京都	2	2376	1014	594
ダイダイ	〃	0.2	302	184	108
マネギ	北海道	20	1302	1062	810
タケノコ	徳島	0.1	151	107	65
◇果実類（卸売数量　154㌧）					
カキ	和歌山	10	3780	1160	130
ンゴ	青森	10	3564	1987	648
ガルーン	和歌山	7.5	4104	2214	1404
刀根カキ	長野	0.35	302	246	216
巨峰	岡山	0.4	324	290	270
ピオーネ	京都	0.4	443	284	140
イチジク	静岡	9	14580	4258	2160
メロン	（卸売数量　71㌧）				
◇鮮魚	各地		2160	1377	360
アジ	〃		2484	1029	216
サバ	各地		360	230	
ワシ	〃		1215	431	
シマオ	〃		1512	600	
イサカ	〃		1426	1091	
養殖ブリ	〃		1674	1524	
カンパチ	〃		2376	1840	
活タコ	〃		4104	887	
活マダイ	〃		4516	1393	
ケンサキイカ	〃		3375	1995	
キハダマグロ	〃		2376	1480	
◇塩干（卸売数量　47㌧）					
塩紅サケ	各地		1404	1003	
スケソウコ	〃		4440	2035	
塩サバ	〃		3780	1177	
ユデタコ	〃		1976	1350	
開干サンマ	〃		1440	701	
〃アジ	〃		2520	717	
チリメン	〃		3348	2696	

中高年の夜中の気がかりを



“急に”や“ふとした瞬間”をサポートする「かぼちゃ種子」とたっぷりためる話題の新成分「イソサミジン」のWパワーが中高年の“我慢